

Topic of town

まちの話題



石巻

願い事かないますように 図書館で七夕飾り作り



図書館で7月4日、恒例行事の「七夕かざりを作ろう!」が開かれました。親子15人が参加し、カラフルな折り紙に切り込みを入れて、長寿を願う吹き流しや豊作・大漁を願う貝かざりと投網、お金に困らなくなるとされる巾着などの飾りを尽くりました。願いごとを記した短冊と共にこれらを笹竹に飾りつけていき、親子がそろって出来栄えに満足していました。



河北

山形県河北町との交流事業

さくらんぼ狩りツアー

毎年恒例行事の一つ、山形県河北町との交流事業「さくらんぼ狩りツアー」が6月13日に開催されました。今年は84人が参加し、さくらんぼ農園で佐藤錦、紅秀峰、紅王の3種類を味わいました。昼食は河北町名物を堪能し、その後は温泉で体を休めたり、特産品が揃ったお土産売り場で買い物を楽しむなど、山形県河北町の魅力を存分に感じた1日を過ごしました。



河南

ステージに咲く文化の花

趣味の展示コーナーも

「第18回かなん文化まつり」が7月5日、遊楽館で開かれました。河南文化協会的主催による年に一度の発表の場で、ステージでは大正琴、歌謡曲、ベリーダンスなどの幅広い演目が披露されました。栗原出身の「錦兄弟」が特別ゲスト出演した舞踊ショーもあり、会場は黄色い声で包まれました。展示コーナーでは書や絵画、ガラス工芸、着物リメイク、クラフト籠などの趣味の作品が並び、一部は体験のワークショップがありました。



北上

津波流失の衣装代に

十三浜甚句保存会を財団支援

十三浜甚句保存会が、地域の伝統文化の継承に寄与する明治安田クオリティオブライフ文化財団から60万円の寄付を受けました。保存会は東日本大震災の津波で楽器や資料、衣装が流失する被害に遭っており、寄付金でそろいの法被や帯を新調することにしています。5月28日に北上公民館で目録の贈呈式があり、保存会の千葉賢子会長は「新たな気持ちで伝承や若手の育成に努めます」と感謝を述べました。



雄勝

甘〜いみこしに広がる笑顔

雄勝保育所が高齢者と交流

地域の高齢者に笑顔になってもらおうと、雄勝保育所の児童4人が7月8日、自作のみこしを担いで付近の特別養護老人ホーム雄心苑を訪ねました。児童が作ったのは、果物やアイスなどがたくさん乗ったプリン・ア・ラ・モードを模したみこしです。「わっしょい!わっしょい!」のかけ声と共にかわいらしいみこしを担いだ児童らが登場すると、利用者らはプレゼントを手渡すなどして歓迎し、心温まる触れ合いの時間を過ごしました。



桃生

笑って健康 どじょう^{すく}掬い踊り

長生大学開講で記念公演

60歳以上を対象にした令和8年度の長生大学が6月17日に桃生公民館で始まり、開講記念の公演が行われました。一般財団法人みやぎ婦人会館が講師を派遣する出前講座であり、正調どじょう^{さいとうまさあき}掬い踊り大師範の斎藤政昭さんが小話や体操を交えて長く健康を保つ笑顔の効能を伝えました。約20人の受講者の中から2人がどじょう掬いを体験し、大師範の滑稽な動きをまねて会場を笑いで包みました。



牡鹿

クジラヒゲのスクリームショー作り

楽しみながら制作体験

6月27日、おしかホエールランドで、入館者を対象とした「クジラヒゲのスクリームショー作り」が行われました。スクリームショーとは、もともと捕鯨船の船員たちが長い航海の合間に作っていた工芸品のことで、この日はクジラヒゲに絵や模様を彫刻してオリジナルの作品を制作しました。参加した児童たちは、普段目にすることのないクジラヒゲに興味津々の様子で、楽しみながら制作体験に取り組んでいました。

